

南日本新聞（令和五年 一月六日）

イルミネーションの話題が紹介されました



創立130周年
イルミ飾り祝う

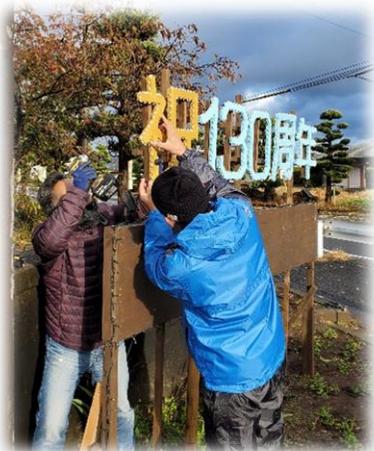
出水・下水流小

出水市の下水流小学校に、創立130周年を祝うイルミネーションが設置されている。写真。児童の父親らでつくる「下小応援隊」が発光ダイオード（LED）電球約4千個を使い、旧正門の周辺を飾り付けた。3月末まで続ける。

コロナ下でイベントが実施できない中で児童らに楽しんでもらおうと昨年度から始めた。本年度は、昨年12月21日から点灯し、節目に合わせて「祝130周年」の文字も浮かび上がらせた。

5年の出水風咲さんは「明かりが温かい感じで、幸せな気持ちになる」と笑顔を見せた。PTA会長の大城勝司さん（41）は「学校を盛り上げてもらいたい。子どもたちにとっていい思い出になる」と感謝した。

（山本輝志）



応援隊の皆さんには、門松も設置していただきました。